

## 6 自由回答（問18）

自由回答の中から主な意見を抜粋し、テーマ別に掲載します。

### <建築物について>

- ・ 今住んでいるマンションは10年前に建てられたものです。バリアフリーという言葉はその頃出つつあったと思いますが、共用部段差、正面玄関のインターホンの高さ、鍵の位置などはもし自分が車椅子になったら困るだろうとを感じるものです。修繕するにはマンションの管理組合での承認が必要ですが、金額によっては難しいかと思います。こういった団体へのバリアフリーへの助成金も考えて欲しいと思います。（保育園・幼稚園利用者、北海道・東北）
- ・ スーパーのトイレにベビーベッドやそれに相当するものがない所が多いので、月齢の低い赤ちゃんのオムツ替えは苦勞した。またスーパーは2階建てで、階段しかない所もあり、ベビーカーと買物袋を持って階段を昇り降りするのは大変だった。逆にデパートはオムツ替え台や授乳室が整備されていて（お湯が出るのは助かる。ミルクを作れるので）、子どもが生まれてからよく利用するようになった。トイレも個室が広く、子どもを座らせる椅子がついていて落ちついて用が足せる。駅やスーパー、レストランはデパートを手本にして欲しい。（保育園・幼稚園利用者、東海）
- ・ 公共機関・準公共機関・公園・遊園地などの施設に障害者用のトイレ設置を義務付けるようにしてほしい。（高齢者、北海道・東北）
- ・ 行政が管理する建物などは比較的よく整備されつつあるが、自治会単位の公民館や集会所などは、まだ高齢者には使いづらく不親切な箇所が多い。（高齢者、関東甲信越北陸）

### <公共交通機関について>

- ・ エレベーター・エスカレーターに関して、かなり不十分な所があるのではないかと。高齢者がホームへ移動するのに困っている場面に出会うことが多い。（高齢者、中部）
- ・ バリアフリーを進めていく中で、今ある施設を改造するあまり、無理な構造となっている。特に地下鉄のコンコースからホームに下りるのにエレベーターを作ったため、ホーム幅が狭くなり、歩行が困難になった駅がある。コンコースからホームへ下りる階段が狭いし、改札からも遠くなった。バリアフリーも行き過ぎると通常使用している人の危険となり得る。もっと考えるべきである。とにかく設置すれば良いとの考えは良くない。（保育園・幼稚園利用者、中部）
- ・ 一人歩きに自信が無いのでタクシーを使います。押し車でいきたいのですが、バスの乗降の段差が高いので、押し車を持ってあがれません。段差が低くなればバスを利用できるのと思っています。（高齢者、九州）

### <まちづくりについて>

- ・ 点字ブロックの上に自転車を平気で置いて行かれる人を時々見ることがありますが、嚴重

に管理できないでしょうか。せっかくの設備が生かされず、障害を持った方を不安にします。事故が起こらない様に考えて欲しいです。(高齢者、中部)

- ・ 点字ブロックなどの必要性は分かりますが、道幅が狭い場合、ベビーカーでの移動の際どうしても上を通る事になりガタガタしてしまいます。また歩道橋はベビーカーでは無理です。歩道橋脇の道幅が狭く、すれ違う事が出来ないため、ベビーカーでゆっくりしていると危なく、普通に歩いても怖いです。(保育園・幼稚園利用者、中国・四国)
- ・ 歩道の幅が狭い。商店の看板・商品が道路を狭めている。自転車道路を別に作ってほしい。(高齢者、東海)
- ・ 初めて手押し車で外出した時、歩道の悪さにびっくりしました。(高齢者、中部)
- ・ 村落の道路において整備が不十分。大きい道より狭い道にも目を向けて整備して欲しい。水たまり、デコボコ段差など。(高齢者、関東甲信越北陸)

#### <情報利用・製品について>

- ・ 経営の合理化や静かな環境づくりとバリアフリー化とは両立しない面があるかもしれませんが、老人の立場から特に次の点について考慮をお願いします。①最近、駅や社内でのアナウンスが少なくなっています。これは、老人や目の不自由な人にとっては非常に不便で危険をとまなうので再考してください。②ホームセンターや書店で商品や本を高い棚に載せている店があり、背の低い老人には手が届きません。店員の数も少ないので呼んでも来ません。③レストランはメニューの字が小さいし、外国語で書かれている店もあり読めません。料理の写真が載せてあれば分かりやすいと思います。(高齢者、関東甲信越北陸)
- ・ 最近では常に横文字が多くて理解しづらい。出来れば横文字の下に日本語で書いて欲しい。我々は日本人で日本国で暮していると言いたいです。バリアフリーなども感じて大体の意味はわかるが、正確には説明できません。(高齢者、中部)

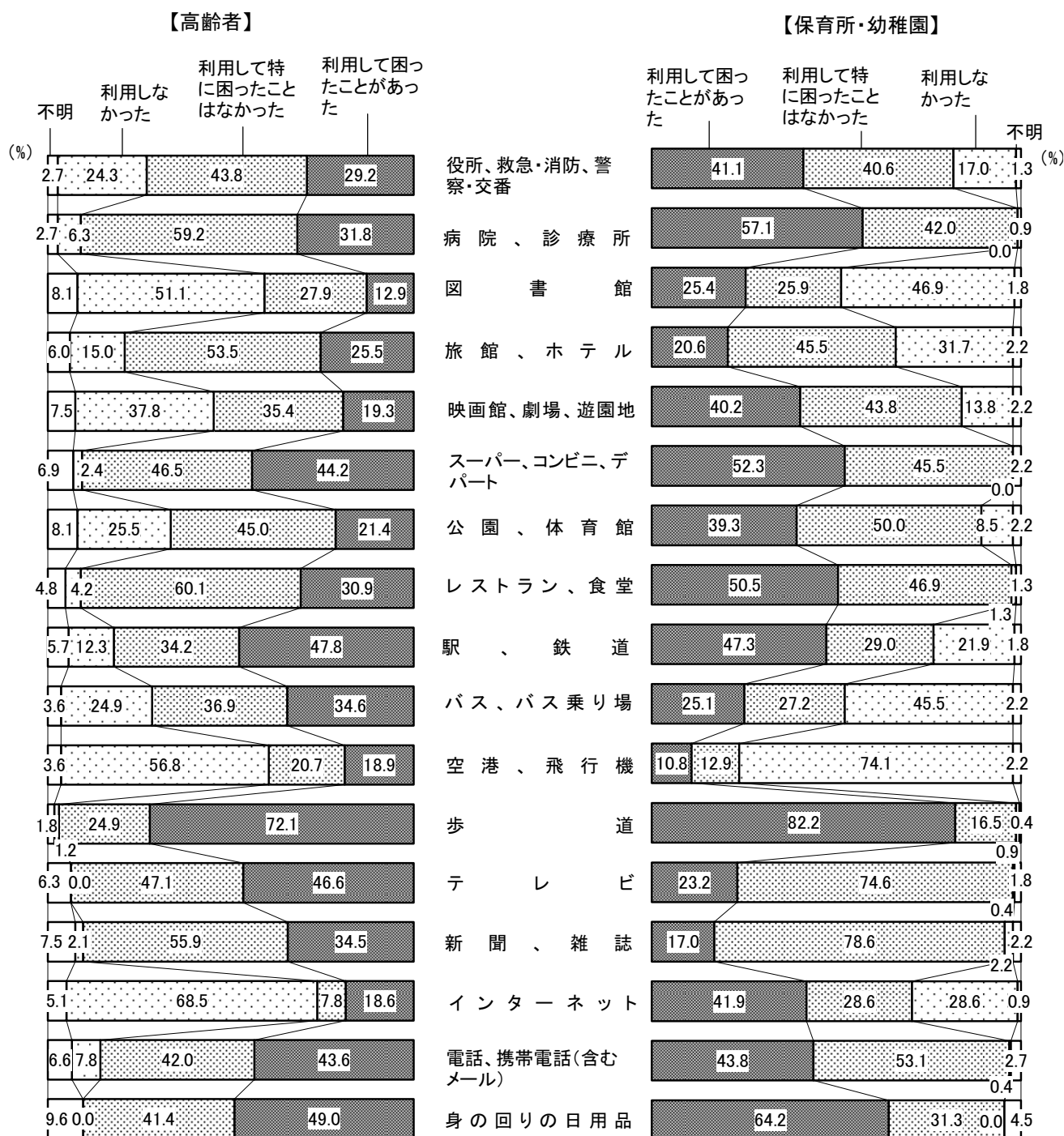
#### <その他、心のバリアフリーについてなど>

- ・ 弱者(障害、子ども、高齢者)に対応したものが、基準(普通)になるように世の中が変化して欲しいと強く思います。特に、教育によって伝わるようにして欲しい。また教育のバリアフリー化を進めてほしい(障害、保育所と幼稚園を統合、小中学校通しての教育等)。(保育園・幼稚園利用者、北海道・東北)
- ・ 最も大切なのは人の心。階段で四苦八苦しなながらヨロヨロとベビーカーを持って昇り降りしていると、手伝ってくれる方がたまにいて本当に有難い。自分も子どもの手が離れたら、サッと手伝えるような人になりたい。学校でそういう教育もして欲しい。(保育園・幼稚園利用者、中部)
- ・ 電車の優先席に普通の人や座るのはいいのですが、お年寄りや小さな子を連れた人が乗ってきても譲る人が少ないので、モラルの向上をしていただきたいと思います。(保育園・幼稚園利用者、関東甲信越北陸)
- ・ 健常者だけの物の見方では実際に利用される人の事はわかりづらいので、利用される方の意見を聞きながら、使いやすくされるといいと思います。(保育園・幼稚園利用者、近畿)

<参 考>

問1～問17の各問で困ったことがある人を「利用して困ったことがある」とし、その他の選択肢とともにグラフ化したものが下図である。

高齢者、保育所・幼稚園利用者いずれも『歩道』と『身の回りの日用品』で困ったという回答が多くなっている。また、高齢者は『駅、鉄道』、『テレビ』、『スーパー、コンビニ、デパート』等で、保育所・幼稚園利用者は『病院、診療所』、『スーパー、コンビニ、デパート』、『レストラン、食堂』で困った人が多い。



※「身の回りの日用品」のみ、「利用しなかった」という選択肢が設定されていない。